

令和4年度 施策評価シート

基本目標		「すみだ」らしさの息づくまちをつくる
政策	120	すみだの多彩な魅力を内外に発信し、成熟した国際観光都市をつくる
施策	121	すみだの魅力を広く発信し、訪れたいまちをつくる
施策の目標	さまざまな媒体からすみだの魅力が発信され、これまで以上に国内外から多くの人が「国際観光都市すみだ」にあこがれ、訪れています。	

1 基本計画における成果指標の状況

指標名	墨田区観光協会のホームページ年間訪問者数									
	基準年(H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標					335,000					350,000
実績	230,000	290,365	281,443	246,985	243,583	250,832				
指標名	区内を訪れる観光客数（観光関連施設入込客数及びイベント入込客数）									
	基準年(H28)	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標					9,800,000					10,000,000
実績	9,175,663	8,020,055	8,211,870	7,468,410	2,458,695	2,015,820				

2 目標と現状(実績)についての分析及び総事業費推移

指標の推移・施策の課題や問題点について記述	総事業費推移（千円）	
新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期間に及んでおり、成果指標の達成状況も目標を大きく下回っている状況であるため、基本計画中間改定に合わせ、指標の変更を行う。	R1	40,016
	R2	19,193
	R3	17,107

3 施策の評価及び判断理由

評価	理由
C	新型コロナウイルス感染症の影響により、観光客が減少しており、今後は国内外の観光需要の回復を見据えながら、施策を展開していく必要がある。

4 今後の施策の運営方針

評価結果	施策の戦略的方向性
	(1) 優先的に資源投入を図る。
	(2) 現状維持とする。
	(3) 現状維持だが、より効率的な運営を図る。
	(4) 資源投入の縮小を図る。
【上記の判断理由】	
コロナ禍においてどのような事業実施が効果的か検討し、見直していく必要があるため。	
【今後の具体的な方針】	
観光客の情報取得方法の多様化に合わせた情報発信方法の工夫、コロナ禍の事業実施手法の変更	

5 この施策に係る事務事業（重要度・貢献度順）

番号	事務事業名	歳出 決算額 (千円)	人コスト (千円)	歳出 総額 (千円)	目的に対する指標	
					年度目標値	直近の評価内容
					年度実績値	評価結果
						評価対象年度
1	観光情報発信事業	9,214	7,037	16,251	850,000	改善・見直し
					513,736	令和3年度
2	向島花街の新生事業	6,787	2,639	9,426	7,000,000	改善・見直し
					6,787,000	令和3年度
3	広域連携事業(台東連携協定等)	1,106	3,518	4,624	9,800,000	改善・見直し
					2,015,820	令和3年度
4	外国人観光客受入整備事業	0	2,639	2,639	25,000	改善・見直し
					0	令和3年度
5	MICE推進事業費	2,860	0	2,860	10,000	改善・見直し
					10,000	令和3年度
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						

令和4年度 事務事業評価シート

施策	121	すみだの魅力を広く発信し、訪れたいまちをつくる	部内優先順位
事業名	観光情報発信事業		1
目的	区内の観光資源・観光素材の情報を効果的に発信・PRすることで、区の観光振興を図る。		主管課・係（担当）
			観光課観光担当
			03-5608-6500
対象者	墨田区を訪れる観光客		
根拠法令 関連計画	墨田区観光振興プラン		
実施基準	区独自基準	実施方法	全部委託
		人員体制・委託先	常勤1人 委託先 一般社団法人墨田区観光協会
事業内容	フィルムコミッションの運営 区内で行われるドラマ・CM等の撮影を支援し、マスメディアを活用した観光情報の発信を行う。		
経過	開始年度	平成22年度	終了予定
	平成22年度 ロケ支援の試行の実施 平成23年度 フィルムコミッション事業運営開始 令和3年度 公共空間でのロケ支援に加えて民間空間でのロケ支援を開始		
議会質問 の状況	令和3年11月 決算特別委員会 フィルムコミッション事業における墨田区の魅力の発信状況について		
その他 特記事項			

予算・決算額推移（単位：千円）		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算現額（事業費）		20,462	21,345	20,556	14,716	9,214	8,237
A.決算額（令和4年度は見込み）		20,469	21,050	18,655	12,506	9,214	8,237
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		20,469	21,050	18,655	12,506	9,214	8,237
執行率（％）		100.0%	98.6%	90.8%	85.0%	100.0%	100.0%
B.人コスト		/	7,875	6,990	7,058	7,037	/
総事業決算額（A+B）		20,469	28,925	25,645	19,564	16,251	/
予算書P（令和4年度）	205	執行実績報告書P（令和3年度）		149			

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和2年度（決算）			令和3年度（決算）			令和4年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
委託料	フィルムコミッション運営業務委託	7,564	委託料	フィルムコミッション運営業務委託	9,214	委託料	フィルムコミッション運営業務委託	8,237
委託料	すみだ観光BOOK政策等業務委託	3,099						
委託料	情報サイト業務委託	1,777						
委託料	お花見マップ業務委託	66						

事業の 成果	手段に 対する指標 (活動指標)	指標	フィルムコミッション撮影支援件数(作品数)				単位	件
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		50	R7	目標	35	35	40	40
				実績	65	32	39	39
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	40	45	45	45	50	50
		実績	35	45				
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	撮影支援を行った件数を、情報発信の件数と捉え、指標を設定した。							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指標	墨田区観光協会HPのページビュー数				単位	回
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		1000000	R7	目標	700000	750000	750000	800000
				実績	658381	731842	681842	646367
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	800000	850000	850000	900000	900000	1000000
	実績	446210	513736					
指標の選定理由及び目標値の理由								
情報発信の結果、墨田区に興味を持った人の数を成果指標と考え、指標を墨田区観光協会のHPのアクセス数に設定した。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	時代の変化に合わせ、紙媒体での情報発信は、令和3年度に引き続き令和4年度は見合わせとする。

課題・問題点
<ul style="list-style-type: none"> ・ロケに協力いただける民間事業者の募集 ・公共施設での撮影への協力体制の構築 ・映像制作者への区内ロケ地の売り込み

令和4年度 事務事業評価シート

施策	121	すみだの魅力を広く発信し、訪れたいまちをつくる	部内優先順位		
事業名	向島花街の新生事業		2		
目的	江戸文化の趣を残す「向島花街」は、江戸時代から残る伝統文化であり、本区の重要な観光資源である。向島花街を中心とした地域産業の活性化により、向島地域の持続的な発展と活性化を図るとともに、向島花街の伝統文化を守り、後世に継承していく。		主管課・係（担当）		
			観光課観光担当		
			03-5608-6500		
対象者	向嶋墨堤組合、墨田区観光協会				
根拠法令 関連計画	墨田区観光振興プラン				
実施基準	区独自基準	実施方法	直営	人員体制・委託先	常勤:2人
事業内容	向嶋墨堤組合又は墨田区観光協会が行う、持続的な向島花街の活性化を図る事業への支援 ・向島花街紹介冊子の作成 ・向島花街らしさを演出する提灯の設置 ・向嶋墨堤組合が行った稽古代補助に対する支援				
経過	開始年度	令和2年度	終了予定		
	令和2年12月 向島花街の観光振興における連携に関する基本協定を締結 令和2年度 協定に基づく協議・意見交換 令和3年度 向島花街紹介冊子の作成、向島花街らしさを演出する提灯の設置、向嶋墨堤組合が行った稽古代補助に対する支援				
議会質問 の状況					
その他 特記事項					

予算・決算額推移（単位：千円）		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算現額（事業費）					5,000	11,500	10,000
A.決算額（令和4年度は見込み）					4,850	6,787	10,000
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		0	0	0	4,850	6,787	10,000
執行率（％）		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	97.0%	59.0%	100.0%
B.人コスト					3,529	2,639	
総事業決算額（A+B）		0	0	0	8,379	9,426	
予算書P（令和4年度）	205	執行実績報告書P（令和3年度）		150			

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和2年度（決算）			令和3年度（決算）			令和4年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
負担金補助及び交付金	観光資源整備事業補助金	4,850	負担金補助及び交付金	観光資源整備事業補助金	3,699	負担金補助及び交付金	観光資源整備事業補助金	10,000
			負担金補助及び交付金	稽古代補助	3,088			

事業の 成果	手段に 対する指標 (活動指標)	指標	持続的な向島花街の活性化を図る事業への補助				単位	円
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		10,000,000	R7	目標				
				実績				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	5,000,000	7,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000
	実績	4,850,000	6,787,000					
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている向島花街に対する支援が必要のため							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指標	持続的な向島花街の活性化を図る事業				単位	件
最終目標値		目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1	
5		R7	目標					
			実績					
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	
目標		2	3	5	5	5	5	
実績	2	3						
指標の選定理由及び目標値の理由								
向島花街の伝統文化の継承・認知度向上を図る事業を実施する必要があるため								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
現状維持	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光需要を取り戻し、向島花街の伝統文化を継承するため、継続的に支援を行っていく。 向島墨堤組合と墨田区観光協会と連携を強化して、持続的な向島花街の活性化に向けて取組んでいく。

課題・問題点
向島花街の利用客の減少に伴い、料亭件数が減少している。 利用客が減少したことで、向島地域に芸者がいる風景が失われ、また料亭の減少によって花街の雰囲気も失われてきている。

令和4年度 事務事業評価シート

施策	121	すみだの魅力を広く発信し、訪れたいまちをつくる	部内優先順位
事業名	広域連携事業		3
目的	他自治体と連携して効果的にプロモーション活動を実施することで、観光客の誘客及び回遊性の向上を図る。		主管課・係（担当）
			観光課観光担当
			03-5608-6500
対象者	観光客		
根拠法令 関連計画	墨田区観光振興プラン		
実施基準	区独自基準	実施方法	一部委託
	人員体制・委託先		常勤：2人・一般社団法人墨田区観光協会等
事業内容	1 EAST TOKYO協議会 台東区、江東区、東京スカイツリー社と連携し、東京下町エリアとして、プロモーション活動を実施。 2 その他自治体との連携 (1) 忠臣蔵サミット参加 (2) 青森県弘前市との連携事業(北斎祭り)		
経過	開始年度	平成30年度	終了予定
	平成29年10月 東京都墨田区と東京都台東区との観光分野における連携に関する協定を締結 平成30年 連携事業を開始 令和元年 他自治体との連携事業に係る予算を本事業に移管 令和3年3月 東京都墨田区と東京都台東区との観光分野における連携に関する協定の協定期間を 令和4年3月31日まで期間延長 令和4年3月 東京都墨田区と東京都台東区との観光分野における連携に関する協定終了		
議会質問 の状況			
その他 特記事項			

予算・決算額推移（単位：千円）		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算現額（事業費）			6,000	15,031	4,215	1,361	1,851
A.決算額（令和4年度は見込み）			5,908	14,350	847	1,106	1,851
財源	国						
	都						
	その他			3,924	148		
一般財源		0	5,908	10,426	699	1,106	1,851
執行率（％）		#DIV/0!	98.5%	95.5%	20.1%	81.3%	100.0%
B.人コスト		/	3,937	3,495	3,529	3,518	/
総事業決算額（A+B）		0	9,845	17,845	4,376	4,624	/
予算書P（令和4年度）	205		執行実績報告書P（令和3年度）			149	

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和2年度（決算）			令和3年度（決算）			令和4年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
委託料	連携イベント解除に伴う費用	297	旅費	出張旅費	63	旅費	出張旅費	187
負担金補助及び交付金	PR費用分担金	250	委託料	お花見マップ作成費用	143	委託料	北斎まつり警備費用	699
負担金補助及び交付金	隅田川とうろう流し補助金	300	負担金補助及び交付金	PR費用分担金	900	負担金補助及び交付金	足利屋敷（東横田）東横田地区東横田地区	965

事業の成果	手段に対する指標 (活動指標)	指標	連携事業の取組数				単位	件
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		10	R7	目標			3	3
				実績			5	9
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	10	10	10	10	10	10
	実績	3	2					
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	複数事業を実施し、さらなる観光誘客を図る。							
	目的に対する指標 (成果指標)	指標	区内を訪れる観光客数 (観光関連施設入込客数及びイベント入客数)				単位	人
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R1
		10,000,000	R7	目標	9,100,000	9,300,000	9,500,000	9,650,000
				実績	9,175,663	8,142,160	8,211,870	7,468,410
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目標	9,800,000	9,800,000	9,900,000	9,900,000	9,900,000	10,000,000
実績	2,458,695	2,015,820						
指標の選定理由及び目標値の理由								
連携事業などのプロモーション活動を通して、観光客の誘客につなげていく。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光需要を取り戻す為、広域連携のメリットを活かし、連携自治体の観光資源を活用し、相互の誘客・回遊に取組んでいく。

課題・問題点
連携自治体相互にとってメリットとなるような事業内容とする必要がある。

令和4年度 事務事業評価シート

施策	121	すみだの魅力を広く発信し、訪れたいまちをつくる	部内優先順位
事業名	外国人観光客受入整備事業		4
目的	外国人観光客が安心して快適に区内を回遊し、すみだの魅力に触れられるように、情報発信及びプロモーションを行う。		主管課・係(担当)
			観光課観光担当
			03-5608-6500
対象者	外国人観光客、在住外国人		
根拠法令 関連計画	墨田区観光振興プラン		
実施基準	区独自基準	実施方法	全部委託
		人員体制・委託先	一般社団法人墨田区観光協会 等
事業内容	○外国人向け情報発信及びプロモーション ・在住外国人ネットワーク化推進事業 ・「ゆかたdeガイドツアー」の実施 ○海外へのプロモーション ・JNTOをとおした海外発送・海外配布事業		
経過	開始年度		終了予定
	平成26年度 ・区内観光案内所へのフリーWi-Fi設置 ・多言語観光案内冊子の制作委託 ・外国人観光客向けモバイルWi-Fiルーター無料貸出開始 平成27年度 ・外国人観光客向けモバイルWi-Fiルーター無料貸出 平成28年度 ・外国人観光客向けモバイルWi-Fiルーター無料貸出 ・Wi-Fiルーター無料貸出PR事業 平成29年度 ・外国人観光客向けモバイルWi-Fiルーター無料貸出終了 ・多言語観光案内冊子の制作委託 平成30年度 ・多言語観光案内冊子の制作委託 令和元年度 ・多言語観光案内冊子の制作委託 ・外国人向けツアー実施運営委託 令和2年度 ・新型コロナウイルス感染症の影響により誘客イベント(ゆかたdeガイドツアー)及び冊子制作・掲載委託事業を中止 令和3年度 ・新型コロナウイルス感染症の影響により事業見送り		
議会質問 の状況	平成27年 第4回定例会 多言語冊子の作成等外国人観光客受入環境整備について 平成28年 第4回定例会 多言語冊子の作成状況について		
その他 特記事項			

予算・決算額推移(単位:千円)		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算現額(事業費)		3,472	2,700	6,130	5,550	0	5,139
A.決算額(令和4年度は見込み)		3,151	2,700	6,129	0	0	5,139
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		3,151	2,700	6,129	0	0	5,139
執行率(%)		90.8%	100.0%	100.0%	0.0%	#DIV/0!	100.0%
B.人コスト				2,621	2,647	2,639	
総事業決算額(A+B)		3,151	2,700	8,750	2,647	2,639	
予算書P(令和4年度)	205		執行実績報告書P(令和3年度)				

予算・決算の内訳(単位:千円)								
令和2年度(決算)			令和3年度(決算)			令和4年度(予算)		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
						委託料	ゆかたdeガイドツアー等	5,139

事業の果	手段に 対する指標 (活動指標)	指標	多言語冊子の種類				単位	種
		最終目標値	目標年度	基準年(H28)	H29	H30	R 1	
	10	R2	目標	5	6	7	8	
			実績	5	6	7	8	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	
	目標	10	10	10	10	10	10	
	実績	0	0					
指標の選定理由及び目標値の理由								
多くの外国人観光客が快適に観光できるように多言語冊子を充実させていく。								
事業の果	目的に 対する指標 (成果指標)	指標	多言語冊子の配布部数				単位	部
		最終目標値	目標年度	基準年(H28)	H29	H30	R 1	
	25000	R2	目標	13,000	16,000	18,000	20,000	
			実績	13,000	16,000	18,000	20,000	
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	
	目標	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	
	実績	0	0					
指標の選定理由及び目標値の理由								
墨田の魅力を多くの訪れる外国人観光客に発信することで、案内・回遊性を向上させる。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	新型コロナウイルス感染症の影響により、インバウンド需要が大幅に減少している状況ではあるが、インバウンドの回復を見据え、当面の間、在住外国人の関係者に向けた情報発信に取り組んでいく。

課題・問題点
インバウンド需要が回復したときに外国人観光客を受け入れられるよう、区民の観光に対する理解度を高める必要がある。

令和4年度 事務事業評価シート

施策	121	すみだの魅力を広く発信し、訪れたいまちをつくる	部内優先順位
事業名	MICE推進事業費		5
目的	観光施策を通じてビジネス交流の活性化を促し、強い地域経済に基づく観光振興を目指す。		主管課・係（担当）
			観光課観光担当
			03-5608-6500
対象者	区内を訪れる事業者		
根拠法令 関連計画	墨田区観光振興プラン		
実施基準	区独自基準	実施方法	全部委託
		人員体制・委託先	東京メトロポリタンテレビジョン(株)
事業内容	墨田区の産業集積を活用した産業観光プロモーションにより、ビジネストリップやテクニカルビジット等を誘致し、企業間交流を促進させるため、ビジネス関係者をターゲットとして、すみだの産業に魅力を感じ、ビジネスですみだとながりをもちたいと思ってもらえるようなプロモーション映像の製作を行う。		
経過	開始年度	令和2年度	終了予定
			令和3年度
	令和2年度9月議会 補正予算案の可決 令和2年11月～12月 プロポーザルにによる事業者選定 令和3年1月～3月の緊急事態宣言発出に伴い、年度内の履行が難しくなったため、予算繰越 令和3年6月完成		
議会質問 の状況			
その他 特記事項			

予算・決算額推移（単位：千円）		29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
予算現額（事業費）		-	-	-	-	2,860	-
A.決算額（令和4年度は見込み）						2,860	
財源	国						
	都						
	その他						
一般財源		0	0	0	0	2,860	0
執行率（％）		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	100.0%	#VALUE!
B.人コスト							
総事業決算額（A+B）		0	0	0	0	2,860	
予算書P（令和4年度）	-	執行実績報告書P（令和3年度）		150			

予算・決算の内訳（単位：千円）								
令和2年度（決算）			令和3年度（決算）			令和4年度（予算）		
節	概要	金額	節	概要	金額	節	概要	金額
			委託料	映像制作委託	2,860			

事業の 成 果	手段に 対する指標 (活動指標)	指 標					単 位	件
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
				目 標				
				実 績				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目 標						
	実 績							
	指標の選定理由及び目標値の理由							
	目的に 対する指標 (成果指標)	指 標	動画の再生回数				単 位	
		最終目標値	目標年度		基準年(H28)	H29	H30	R 1
		10,000	R7	目 標				
				実 績				
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
		目 標		10,000				
実 績		10,000						
指標の選定理由及び目標値の理由								
YouTubeチャンネルへの動画視聴回数により目的達成の度合いを測ることができるため。								

評価結果	評価についての説明・今後の方向性等
改善・見直しのうえ継続	今後は、製作した動画を各所で活用し、プロモーションを展開していく。

課題・問題点
産業観光プロモーションの一環としての動画の作成は終了した。 今後のMICE事業の展開として、拠点となる会場の確保、産業観光ツアーとの連携等、観光協会と協議しながら、事業の方向性を検討していく。